

<株式会社エフエム東京 第356回放送番組審議会>

1. 開催年月日：平成21年3月3日（火）
2. 開催場所：エフエム東京 本社10階 大会議室
3. 委員の出席：委員総数7名（社外7名 社内0名）
  - ◇出席予定委員（5名）

子 安 美知子 委員長	内 木 文 英 委員
香 山 リ カ 委員	横 森 美奈子 委員
渡 辺 貞 夫 委員	
  - ◇欠席委員（2名）

青 池 慎 一 副委員長	内 館 牧 子 委員
--------------	------------
4. 議題  
番組試聴：「キャノンマーケティングジャパン プレゼンツ  
Tokyo Copywriters' Street Special」ダイジェスト版  
2009年12月31日（水） 17:00～17:50放送  
(試聴時間：約 20分)

<議事内容>

議題1：最近の活動について

◎FM ケータイキャンペーン、コブクロによる記者会見を実施

昨年3月の「桑田佳祐 in 石垣島アコースティックライブ」に続き、FM ケータイ利用促進キャンペーンの第2弾としてFM53局同時生放送ライブ「MEET THE MUSIC LIVE with コブクロ・ファンフェスタ 2009」を、今年もKDDIの協賛のもと実施します。

今年のアーティストは、アルバムを300万枚セールスするデュオであるコブクロ。来る3月22日（日）19:00～20:00、FM53局で同時生放送します。今回の会場は和歌山ビッグホエール（5,500名収容）で、昨年同様、FMリスナーの中から54組108名の“リスナーレポーター”を募集。ライブの様子を後日レポートにしてもらい、特設サイトで公開します。

◎コスモ アースコンシャス アクト アースデー・コンサート 出演者決定

TOKYO FMをはじめとするJFN（全国FM放送協議会加盟38局）と、コスモ石油株式会社が、毎年パートナーシップを結んで開催している「アースデー・コンサート」を、今年も4月22日（水）に日本武道館にて実施いたします。

今年で20回目となる本年度は、「絢香」をメインアクトに迎え、展開していきます。そして、今年のアースデー・コンサートのテーマは「Mother Earth for Children～これからの20年をみつめて」。昨年のアースデー・コンサートでは「武道館から森を作ろう」とのテーマのもと、募った寄付金はアフリカのケニアで7000本の木に生まれ変わりました。今年は「これからの20年」というコンセプトを念頭に置き、全国の学校で植樹活動を行います。「絢香」は二年連続の出演となりますが、昨年のテーマに共鳴した彼女が、今年は自ら子供たちと一緒に植樹活動に参加します。

議題2：番組試聴

【番組名】「キヤノン・マーケティング・ジャパン プレゼンツ

Tokyo Copywriters' Street Special」ダイジェスト版

【放送日時】2009年12月31日（水） 17:00～17:50放送

【制作意図】

当番組は、コピーライターが本業の広告を離れ、一人の書き手として様々なお題に基づくショートストーリーを書き下ろし、相応しい語り手を起用し紹介するという、週一回放送の8分番組の年末特別番組です。（レギュラー番組は毎週金曜日17:50～17:58放送）

東京コピーライターズ・クラブ（TCC）の新人賞を獲得したコピーライター達で組織されるこの会の会員が、週替わりで書下ろしを担当するレギュラー番組は、昨年10月で4年目を迎えました。

今回の特別番組は、昨年世界最高のCM賞のひとつであるカンヌ国際広告祭でラジオCMのグランプリを受賞したキヤノン社から、良質なCMを放送するに相応しい番組をとという依頼を受けて企画、コンペを勝ち抜き採用された特別番組です。

カメラ、映像を扱う企業から、音像表現が豊かなイメージーションを喚起するラジオCMへ期待と、当社のクリエイティブティビーへの信頼を頂いた一例として、大晦日の

## <第356回放送番組審議会議事録>

夕刻、50分間の特別番組を編成させていただきました。

### 【番組内容】

当代一級のコピーライター諸氏が書き下ろした「写真」をお題とした5編のショートストーリーと、1分間のショートコメント「2009年に向けた私の言葉」を組み合わせ、様々な年越しのシーンの中で聴きこんで頂ける年末特番を目指しました。

参加コピーライターは、「写真」のショートストーリーのパートでは、レギュラー・ライターの一倉宏や小野田隆雄、中山佐知子に加え、「サントリー烏龍茶」を手掛けるサンアドの安藤隆、資生堂の「一瞬も一生も美しく」を書いたライトパブリシティの国井美果が執筆。

「2009年に向けた私の言葉」のパートでは、秋山晶、仲畑貴志、柴田常文を始めとするベテラン勢、福里真一、麻生哲朗などの人気コピーライターに参加して頂きました。(敬称略)

<試聴時間：約20分>

### 【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側説明)

- キヤノンからの、良質なCMを流せる番組をとという特殊な経緯でできた番組なので、普段の放送とは違った趣があり、大晦日にはよいのかもしれないと思った。  
ただ、少々古めかしい雰囲気もあり、こういう良いCMや番組というのも時代と共に、どんどん失われていってしまうのではないかという感じもした。
- 短い時間の中で表現するというのは難しいもので、特に、ストーリーがテーマに直接的に結びつきすぎていたので少々重さが残ってしまう感があった。
- 少々力が入りすぎているという感じがした。国井さんの作品は、BGMが重々しく、後の方に流れた竹内まりやの曲の方がストーリーに合っている感じがした。  
軽さがもつ良さというのものも、あるのではと思った。
- ストーリーのインパクトがなかったような気がする。もっとキャッチーなことが

## <第356回放送番組審議会議事録>

できたのではないか。BGMのせいもあってか、やや暗い印象があった。

- 1話目は、自分にも馴染み深い経験を想起させたりするので、聴きやすかったが、2話目は、もう少し構成を練るなどすればよかったのではないか。

### 5. 放送番組審議会の内容について

審議会の意見は、放送番組審議会事務局から各担当部長に伝達した。

### 6. 公表

議事内容を以下の方法で公表した。

- ① 放送：番組「リサ・ステッグマイヤーのクロノス」  
3月27日（金） 5：00～8：30放送
- ② 書面：TOKYO FM サービスセンターに据え置き
- ③ インターネット：TOKYO FM ホームページ内 <http://www.tfm.co.jp>

### 7. その他

次回審議会は4月7日（火）に開催することを決めた。

以上